

「どこでもMY病院※」構想の実現

(自己医療・健康情報活用サービス)

工程表

2010年度

2011年度

2012年度

2013年度

2014年度

2020年度

「どこでもMY病院」 (自己医療・健康情報活用サービス) 枠組みの構築

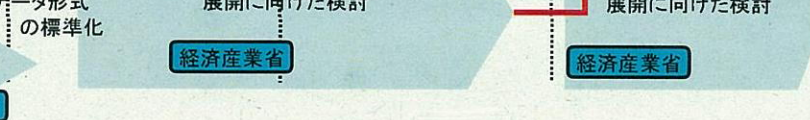
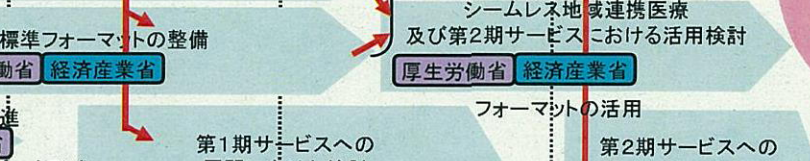
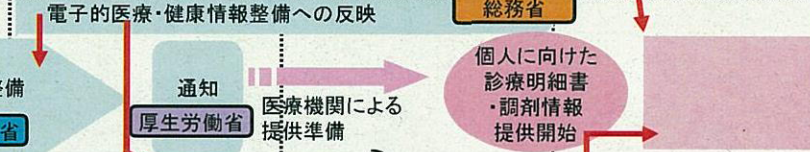
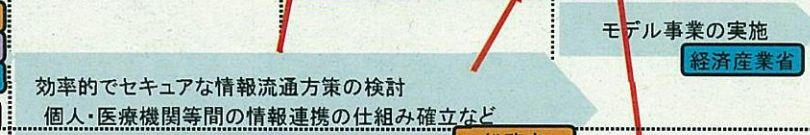
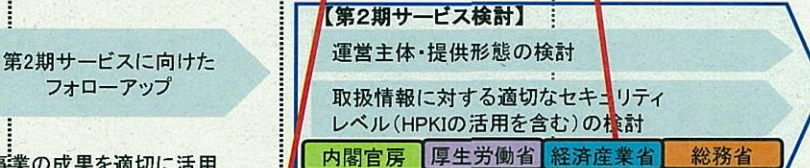
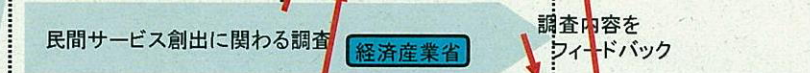
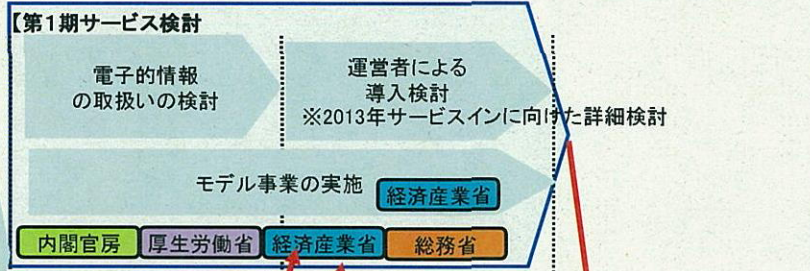
タスクフォース
事務局: **内閣官房**

- ・運営主体の整理
- ・提供形態の
選択肢作成
- ・電子化方策の策定
- ・診療情報の帰属、
取扱いに係る整理
- ・健康情報の帰属、
取扱いに係る整理
- ・取扱う情報に応じた
適切なセキュリティ
レベルの検討

厚生労働省
経済産業省
総務省

実証事業
浦添
PHR事業

総務省
厚生労働省
経済産業省
経済産業省



電子的医療・健康情報の整備

診療明細書
及び
調剤情報

健診情報

本人提供用
退院サマリ

検査データ
(尿・血液検査・
CT画像等)

健康情報

バイタル
・体重・血圧
・食事・運動等

第1期サービス提供

個人に向けた医療情報提供範囲の拡大

第2期サービス提供

※国民が自らの医療・健康情報を電子的に管理・活用するための全国レベルの情報提供サービス

2. (1) i)

「どこでも MY 病院」構想の実現
(自己医療・健康情報活用サービス)

短期 (2010 年、2011 年)

- 「どこでも MY 病院構想」(自己医療・健康情報活用サービス)の枠組み検討等を行う。
内閣官房：タスクフォースの事務局として、運営主体の検討を行うとともに、以下の項目については各省の協力を得て、検討結果とりまとめ
厚生労働省：2010 年度中に電子化方策の検討 (経産省と連携)、
診療情報の帰属・取扱い整理、取扱情報セキュリティレベルの検討、
経済産業省：2010 年度中に電子化方策の検討 (厚労省と連携)、
健康情報帰属・取扱い整理、提供形態の選択肢作成、
モデル事業の実施・民間サービス創出に係る調査
総務省：通信利用時のセキュリティレベル実現方法、情報流通方策の検討
- 電子的医療・健康情報の整備を推進する。
厚生労働省：2011 年度中に診療明細書、調剤情報の標準フォーマット・提供方法を
策定した上で通知 (経産省と連携)、
本人提供用退院サマリ記述内容標準化及び標準フォーマットの整備
(2012 年度目途)、
健診情報、検査データの標準フォーマット整備 (経産省と連携)
経済産業省：2011 年度中に診療明細書、調剤情報の標準フォーマット・提供方法を
策定 (厚労省と連携)、
健診情報、検査データの標準フォーマット整備 (厚労省と連携)、
未定義の健康情報電子的標準化の推進
総務省：効率的かつセキュアな情報流通方策の検討 (厚労省、経産省との連携)

中期 (2012 年、2013 年)

- 2013 年までに開始する調剤情報等管理サービスの検討等を行う。
内閣官房：関係省庁の協力を得て、調剤情報等管理サービス導入検討 (2012 年度)、
2014 年以降のサービス運営主体等の検討
厚生労働省：策定した医療・健康情報の標準フォーマット・提供方法を通知、
シームレス地域連携医療における活用検討
経済産業省：モデル事業の実施・民間サービス創出に係る調査
総務省：効率的かつセキュアな情報流通方策の検討 (厚労省、経産省との連携)

シームレスな地域連携医療の実現 工程表

2010年度

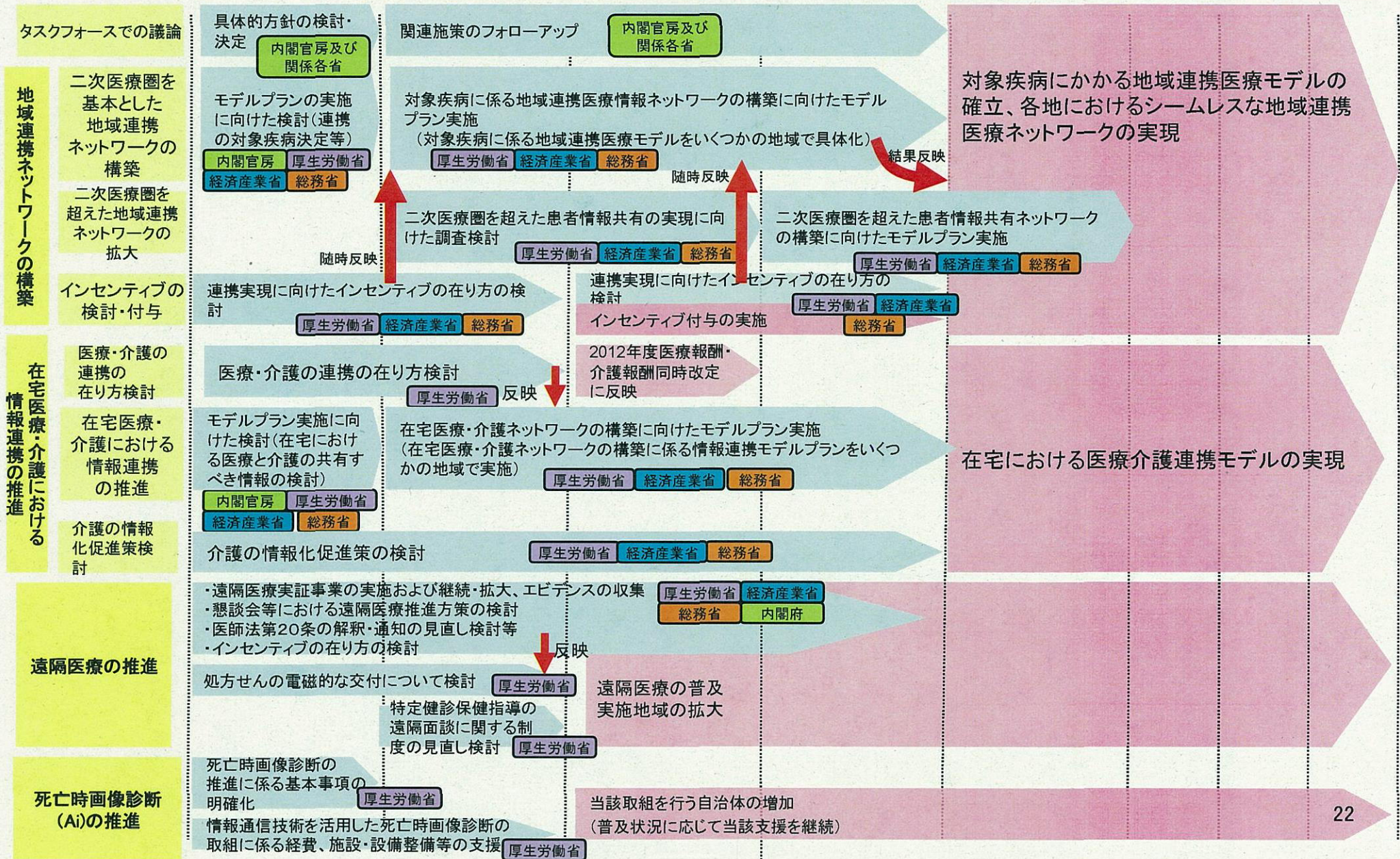
2011年度

2012年度

2013年度

2014年度

2015年度～



2. (1) ii)

シームレスな地域連携医療の実現

短期 (2010年、2011年)

- 2010年度中に具体的方針を固め、2011年度に地域連携医療情報ネットワークモデル構築に着手する。また、遠隔医療の推進検討と死亡時画像診断(Ai)の推進のために各種支援を実施する。

内閣官房 : タスクフォースの事務局として、運営主体の検討実施と共に、以下の項目については各省の協力を得て、検討結果の取りまとめを実施。

厚生労働省 : 連携の対象疾病の決定、在宅における医療と介護の共有すべき情報の検討並びに地域連携医療情報ネットワーク、在宅医療・介護ネットワークの構築に向けたモデルプランをいくつかの地域にて実施。連携を促進するためのインセンティブを検討。

遠隔医療推進のための検討、制度の見直し、普及拡大に向けた各種検討、処方せんの電磁的な交付について検討。

死亡時画像診断推進に係る基本事項の明確化と取組に係る支援。

経済産業省 : 厚生労働省と連携して、地域連携医療情報ネットワークモデルプランの検討及び実施。連携を促進するためのインセンティブを検討。

厚生労働省と連携して、遠隔医療の普及拡大に向けた各種検討。

在宅における医療と介護の共有すべき情報の検討並びに、在宅医療・介護ネットワークの構築に向けたモデルプランを幾つかの地域にて実施。

総務省 : 厚生労働省と連携して、地域連携医療情報ネットワークモデルプランの検討及び実施。連携を促進するためのインセンティブを検討。

厚生労働省と連携して、遠隔医療の普及拡大に向けた各種検討。

中期 (2012年、2013年)

- 地域連携医療情報ネットワークモデル構築と運用、検証を実施する。また、遠隔医療を推進する。

内閣官房 : タスクフォースを事務局として運営。

厚生労働省 : 対象疾病の地域連携医療情報ネットワークの構築に向けたモデルプランをいくつかの地域にて実施。連携を促進するためのインセンティブを検討。

遠隔医療推進のための要件や考え方の明確化、制度の見直し、普及拡大

に向けた各種検討。

普及状況に応じた死亡時画像診断推進の取組に係る支援の継続。

在宅医療・介護ネットワークの構築に向けたモデルプランをいくつかの地域で実施。

経済産業省：厚生労働省と連携して、地域連携医療情報ネットワークモデルプランの検討及び実施。連携を促進するためのインセンティブを検討。

厚生労働省と連携して、遠隔医療の普及拡大に向けた各種検討。

在宅医療・介護ネットワークの構築に向けたモデルプランを幾つかの地域にて実施。

総務省：厚生労働省と連携して、地域連携医療情報ネットワークモデルプランの検討及び実施。連携を促進するためのインセンティブを検討。

厚生労働省と連携して、遠隔医療の普及拡大に向けた各種検討。